





























説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)











様へ

月日	月 日	月 日~ 月 日	月 日~ 月 日	月 日~ 月 日								
経過	治療当日 (入院日)	治療2~5日目	治療6~7日目	治療8~12日目								
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○心身共に安定した状態で治療を迎えることができる ○治療の流れや注意点が理解できる ○副作用症状が最小限度で経過する ○感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる ○治療の流れや注意点が理解できる 											
検査	  身長体重測定   採血、尿検査、心電図、胸部レントゲン、   心エコーを適宜実施		 採血、心電図適宜実施 									
食事	朝食は自宅            											
処置・観察	<ul style="list-style-type: none"> ・リストバンドを装着します(退院日まで装着します) ・留置針を挿入します(PICC 挿入されている方は PICC より点滴します) ・モニターを装着します 			治療お休みです			モニターを装着します					
	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります 退院後の自己管理のために自己測定を推奨しております(検温用紙参照)											
点滴・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください											
	 入院日~治療5日目、治療8~12日目に以下の点滴を行います(約2時間) 1) 生理食塩液 2) トリセノックス 3) 生理食塩液 ※低血圧、めまい、頭痛、ふらつき感が出現した場合は4時間に延長します											
行動	  制限はありませんが、点滴中は安静にお過ごしください  シャワー浴できます(週3回病棟によって日が異なります)  手洗い、うがいは1日最低8回(起床時、毎食前後、就寝前)行ってください  化学療法開始後のトイレの水は2回流してください <ul style="list-style-type: none"> ・口内炎、舌の荒れがひどくなるようでしたらお申し出ください ・化学療法を行うと全身が乾燥しますので、全身に保湿剤を塗布してください(市販で保湿剤を購入できます) ・体温、血圧、脈拍の自己測定は退院後も必要ですので入院中から習慣化してください 											
説明	 医師より(外来または入院時) <ul style="list-style-type: none"> ・治療計画について ・化学療法について  看護師より <ul style="list-style-type: none"> ・入院生活について ・化学療法について ・点滴投与中の注意点について  薬剤師より <ul style="list-style-type: none"> ・持参薬確認 ・使用薬剤について 			【転倒転落予防についてのお願い】 <ul style="list-style-type: none"> ・かかとのある靴を履いてください ・スリッパは禁止です ・ベッド柵は3本です外さないでください 								

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日	月 日
経過	治療 13～14 日目	治療 15～19 日目	治療 20～22 日目	退院日
目標	○心身共に安定した状態で治療を迎えることができる ○治療の流れや注意点が理解できる ○副作用症状が最小限度で経過する ○治療の流れや注意点が理解できる ○感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる			○感染、出血予防行動、貧血時の注意行動ができる
検査	 採血、心電図適宜実施 			
食事				朝食後退院
処置・観察	治療お休みです	・モニターを装着します	治療お休みです	リストバンドを外します
点滴・内服	<div style="border: 1px solid pink; padding: 5px; text-align: center;">  状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります 退院後の自己管理のために自己測定を推奨しております(検温用紙参照) </div>			
行動	  制限はありませんが、点滴中は安静にお過ごしください  シャワー浴できます(週3回病棟によって日が異なります)  手洗い、うがいは1日最低8回(起床時、毎食前後、就寝前)行ってください  化学療法開始後のトイレの水は2回流してください ・化学療法を行うと全身が乾燥しますので、全身に保湿剤を塗布してください(市販で保湿剤を購入できます) ・体温、血圧、脈拍の自己測定は退院後も必要ですので入院中から習慣化してください			
説明	 医師より ・退院後の療養計画、療養上の留意点について  看護師より ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします) (PICC 挿入中の方へ) ・自宅での入浴方法について ・次回採血・処置の仕方について			